

授業科目

医動物学実習

担当教員名 関川 弘雄 (非)、三嶋 行雄、池上 喜久夫	対象学年	2	対象学科	臨床
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	45

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	◎

授業の概要

1. 寄生虫検査の手技を実習する。
2. 寄生虫症による病態病理を講義する。
3. 寄生虫の形態を鑑別法について説明する

授業の目的

寄生虫症は、日本は、ほとんど認められなくなった。しかし海外において、多くの方がいまだに寄生虫症に悩まされている。本実習では、寄生虫の検査法、寄生虫の鑑別法についての手技を習得する。また、海外の現状を学び、国際的な立場から寄生虫検査の意義について理解する。。

学習目標

1. 寄生虫検査の手技を行うことができる
2. 寄生虫症による病態病理を説明できる。
3. 寄生虫の形態を鑑別できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1.2	原虫	顕微鏡実習	関川 弘雄、池上 喜久夫
3.4	線虫	顕微鏡実習	関川 弘雄、池上 喜久夫
5.6	線虫	顕微鏡実習	関川 弘雄、池上 喜久夫
7.8	吸虫	顕微鏡実習・グループ実習	関川 弘雄、池上 喜久夫
9.10	条虫	顕微鏡実習	関川 弘雄、池上 喜久夫
11.12	条虫	顕微鏡実習	関川 弘雄、池上 喜久夫
13.14	臨床医学総論	グループ実習	追手 巍
15.16	臨床医学総論	グループ実習	追手 巍
17.18	臨床医学総論	グループ実習	追手 巍
19.20	臨床病理学	グループ実習	池上 喜久夫
21.22	臨床病理学	グループ実習	池上 喜久夫
23	臨床病理学	グループ実習	池上 喜久夫

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	医動物学	吉田幸雄、有園直樹	南山堂	2014年	5,700円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

提出スケッチ100%にて評価する。

履修上の留意点

色鉛筆を用意してください。

オフィスアワー・連絡先

ikegami@nuhw.ac.jp